



富士山とともに 輝く未来を拓くまち  
SDGs 未来都市 富士市



# 田子幼だより

カラーはキッズダイアリー  
をご覧ください。

令和6年2月20日  
富士市立田子浦幼稚園長  
0545-61-2154



**園目標 あかるく やさしく たくましく**  
～自ら考え「やってみよう!」とする子を育てていきます～

## 年長・日本平動物園からの学び!



野菜の残りを  
ミミズにあげよう。



ミミズのおしっこやウンチで  
畑の土を作ろう。

野菜が大きくなっていくね。



② 11月の運動会では、ミミズになって土の中を探検したり、  
鉄棒や登り棒に挑戦したりする種目を楽しみました。  
そして翌日、日本平動物園へバス遠足に出発しました。



③ 日本平動物園・ガイドツアーに参加。  
7人のグループで動物の説明を聞きながら動物園を探検しました。

ガイドさんが「動物の糞は、近所の農家の方に肥料としてあげるんだよ」と説明してくれました。  
子どもたちは、「ミミズコンポストと同じだ」と思いました。持続可能な生き物のしくみに気が付きました。



みんなで見たデジタル絵本だ!  
ジュンとミンピーだ!



動物には色々なヒミツがあるんだよ。



お父さんやお母さんに動物のヒミツを教えてあげたいな～



週末、動物園に出かけた家族が何人かいました。子どもたちは、得意になってガイドをしたそうです。

④ 月組、図鑑づくり。

遠足の翌日、S君が図鑑を作って持ってきました。  
S君の図鑑がきっかけとなり、クラスで図鑑作りが始まりました。

見て見て。  
僕。動物のヒミツを図鑑にしたよ。

月組の図鑑を作ろうよ。  
みんなで動物を描こう。

「知っていることを書こうよ。」  
「忘れちゃったから、誰か知っている人教えて。」  
「うん。レッサーパンダは、木登りが得意だよ。」  
と教え合いながら、夢中で作っていました。



「図鑑には、表紙があるよ。」  
「書いた人の名前があるよ。」  
と知っている知識を出し合い、  
準備した『あいうえお表』を、  
見ながら図鑑を作り上げました

出来上がった図鑑



出来上がった図鑑を先生や他の  
クラスの友達に説明して回  
りました。



表紙

動物の絵の下に、子どもたちが知り  
得た動物のヒミツを書きました。

手作り図鑑を大事に見て  
楽しんでいます。

日本平動物園という社会教育施設の見学から子どもの遊びや学びの  
意欲を育みました。この活動は令和5年度文部科学省SDGs達成  
の担い手育成（ESD）推進事業フォーラムで評価されました。

⑤ 川組、表現遊び。

「日本平動物園にいた動物やミミズを仲間に入れて、劇を作ろう。」と劇遊びが始まりました。  
「子どものおもちゃをとった鬼を退治しようと動物やシマミズたちが立ち上がります。」というお話です。

グループになって物語のあら  
すじを考えたり、セリフや衣  
装、小道具について話し合っ  
たりしてきました。



「劇の題名はなにに  
する？」  
「みんなともだち」  
はどう？」

「オラウータンの手は長いよ。」と動物園で  
知ったヒミツがセリフに入っています。



鬼ヶ島にたどり着けず困っていると、シマミズが  
ニョロニョロと助けにきました。シマミズのおか  
げで、鬼ヶ島にたどり着くことができました。

シマミズを飼育した事や動物園の遠足、しらすおむす  
び作りなど、幼稚園で体験したことが、子どもの学びに  
つながっていました。～SDGs～